



# 取り付け

## 取り付け場所

こんな取り付け場所はお避けください。

- ・運転の妨げになる所
- ・同乗者の安全を損なう所
- ・グローブボックスのふたの開閉や、灰皿の出し入れの妨げになる所

- ・ほこりの多い所
- ・磁気を帯びた所
- ・直射日光やヒーターの熱風などが当たる所
- ・雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所

## 取り付け角度

水平から20度以内で取り付けてください。

## ご注意

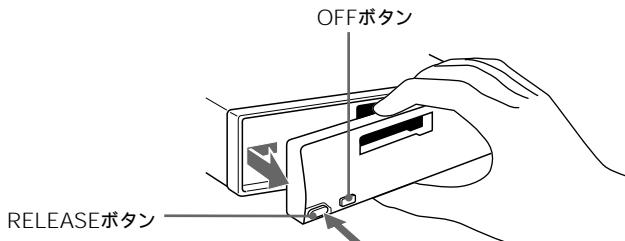
本機上面にある周波数調整用の4個の穴の調整ネジにはさわらないでください。故障の原因になります。

## フロントパネルについて

本機のフロントパネルは取り外すことができます。必ずフロントパネルを取り外してから、本機を取り付けてください。

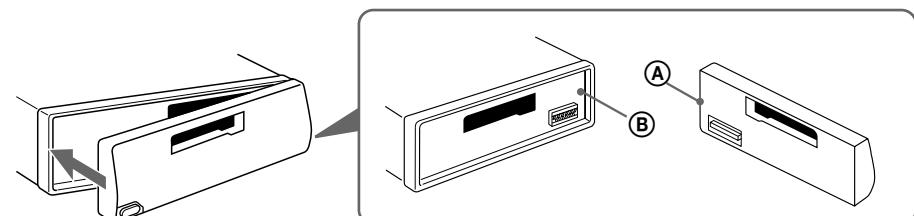
### 取り外し

必ず、OFFボタンを押して本機の電源を切ってから、RELEASEボタンを押してください。フロントパネルを左にずらし、手前に引いて取り外してください。



### 取り付け

フロントパネルのⒶ部分と本機のⒷ部分を合わせてロックされるまで押し込んでください。



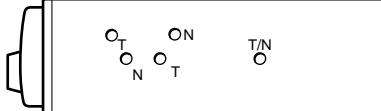
## センターコンソールやインダッシュに取り付ける場合

トヨタ車、日産車、三菱車のほとんどは純正カーオーディオを外して、そのあとに本機を取り付けられます。取り付け可能な車はお買い上げ店にお問い合わせください。

お車が上記以外のときは、別売りの取り付けキットが必要です。お買い上げ店にご相談ください。

### ご注意

・純正プラケットを本機に取り付けるとき、本機側面に刻印されているT(トヨタ車/三菱車用)、N(日産車用)マークにプラケットの取り付けネジ穴を合わせて、付属のネジ①または②で取り付けてください。



・三菱車の純正プラケットに本機を取り付けるときは、必ず付属の三菱車用トラスネジ②で取り付けてください。

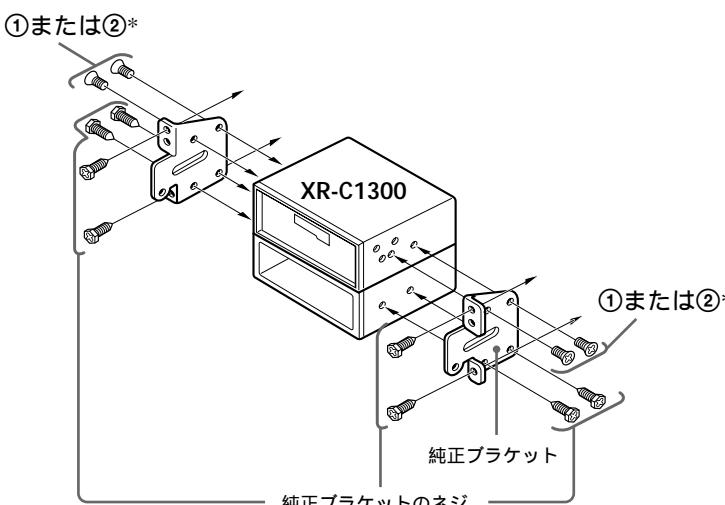
### 1 純正カーオーディオを取り外します。

センターコンソールやインダッシュから純正オーディオを取り外し、カーオーディオを取り付けていた純正プラケットを利用して、本機を取り付けます。

### 2 本機を取り付けます。

接続例を参照して、センターコンソールやインダッシュに取り付けてください。

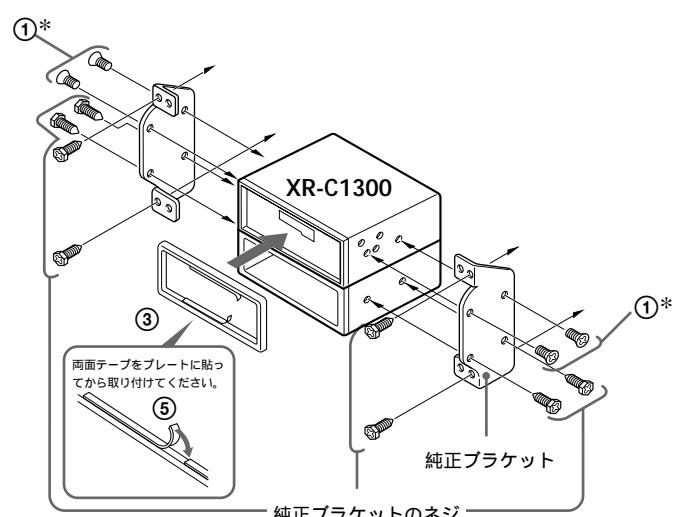
トヨタ車/三菱車の場合(イラストはトヨタ車の場合)  
①と②のネジは取り付ける車両により使い分けてご使用ください。  
三菱車に本機を取り付ける場合は②のネジをご使用ください。



### ご注意

- ・本機のフロントパネルの表示窓を押したり、ボタンに強い力を加えたりしないでください。
- ・本機の上部に物をはさみ込まないでください。

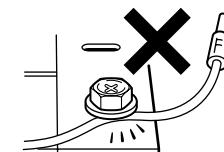
### 日産車の場合



\*付属の皿ネジ①またはトラスネジ②で取り付けてください。他のネジを使用すると故障の原因になります。

## ビス・ナット類

- ・必ず付属のビス類をお使いください。
- ・ビスやナットを締めるとき、他の配線を噛みこまないようにご注意ください。
- ・車体のボルトやナットを使って共締めやアースをするとき、ハンドルやブレーキ系統のものは絶対に使わないでください。
- ・外したビス類は、小箱や袋に入れて紛失しないようにしてください。
- ・外すビスの種類が多いときは、混同しないようにしてください。



# 接続

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。別売り品の仕様についてはカタログまたはお問い合わせください。

## ショート事故を防ぐために

本機の電源コードの接続は、必ずイグニッションキーをOFFにしてください。

## 純正アンテナブースターの接続

車種(一部のバーアンテナ車種を含む)によっては、純正アンテナブースターに電源を供給する必要があります。この場合は青色のコードを純正アンテナブースターに接続するか、アクセサリー電源から電源を取るようにしてください。くわしくは、お買い上げ店にご相談ください。

## パワーアンテナをお使いになる場合

本機裏面から出ている青色のコードをパワーアンテナ(リレーボックス付き)に接続してお使いになると、ソースボタンでラジオに切り換たときやATA機能を動作させたときにパワーアンテナが自動的に出ます。

## 大出力パワーアンプをお使いになる場合

より良い音で楽しんでいただくために、以下の調整をしてください。

ソニーのパワーアンプをお使いのとき

LEVEL(またはGAIN)の調整つまみをMIN側にしてください。

他社のパワーアンプをお使いのとき

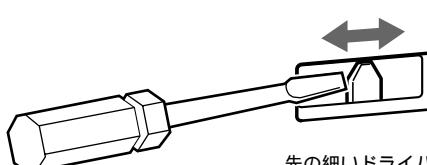
マスターユニットのボリュームを、真ん中より少し上ぐらにした時に適度な音量になるように、パワーアンプのLEVEL(またはGAIN)を下げてお使いください。

## 初期設定が必要なスイッチ

イグニッションキーにアクセサリー位置のない車でお使いになる場合

パワーセレクトスイッチ

必ず本機底面にあるパワーセレクトスイッチをBの位置に合わせてください。この場合、赤色の電源コードは黄色コードと同じところ(バッテリー電源)へ接続してください。パワーセレクトスイッチがAの位置のままお使いになると電源が切れずバッテリーが消耗します。



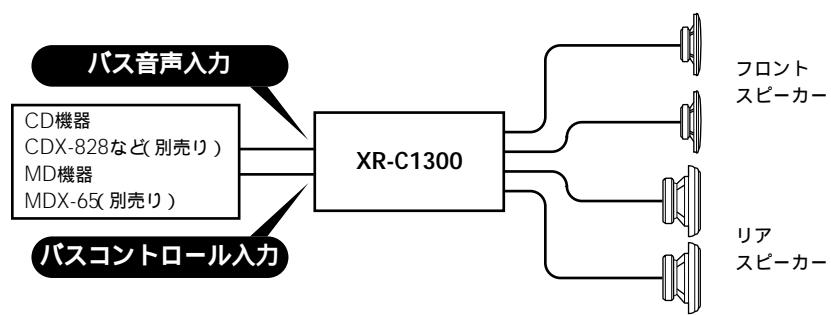
先の細いドライバーなどを使って切り換えてください。  
強く押さないようにご注意ください。

スイッチの位置を変えたときは、電源の接続をしたあとに必ずリセットボタンを押してください。

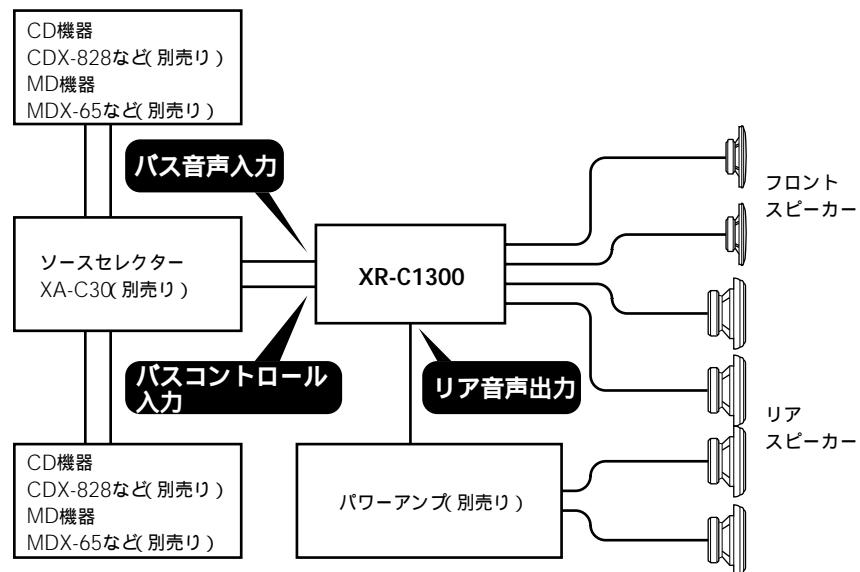
## システム接続例

2台以上のCD/MD機器を接続する場合、別売りのソースセレクターXA-C30が必要です。

接続例1



接続例2



## 電源コードの色分け

赤色コード

アクセサリー(ACC)電源入力コード

車のキーをLOCKかOFFにすると電源供給が切れて、ACCにすると電源が入るところ(ラジオ回路など)に接続します。

黄色コード

バッテリー(BAT)電源入力コード

車のキーに関係なく、常時通電しているところでヒューズの容量値以上の電源が取れるところに接続します。本機のOFFボタンを押すか、イグニッションキーをOFFにすると、メモリー保持用の電流だけが流れます。

黒色コード

アース用コード

車体の金属部分に確実にアースしてください。

青色コード

パワーアンテナのコントロール出力コード

ソースボタンでラジオに切り換たときやATA機能を動作させたときに、このコードから12ボルトのコントロール用電源を供給します。くわしくはお手持ちのパワーアンテナの説明書をご覧ください。

・純正アンテナブースターアンプの電源供給出力コード

### ご注意

- リレーBOXの付いていないパワーアンテナは使用できません。
- 車側にパワーアンテナや純正アンテナブースターがない場合、あるいは、手動式のロッドアンテナの場合には接続の必要はありません。

青/白線コード

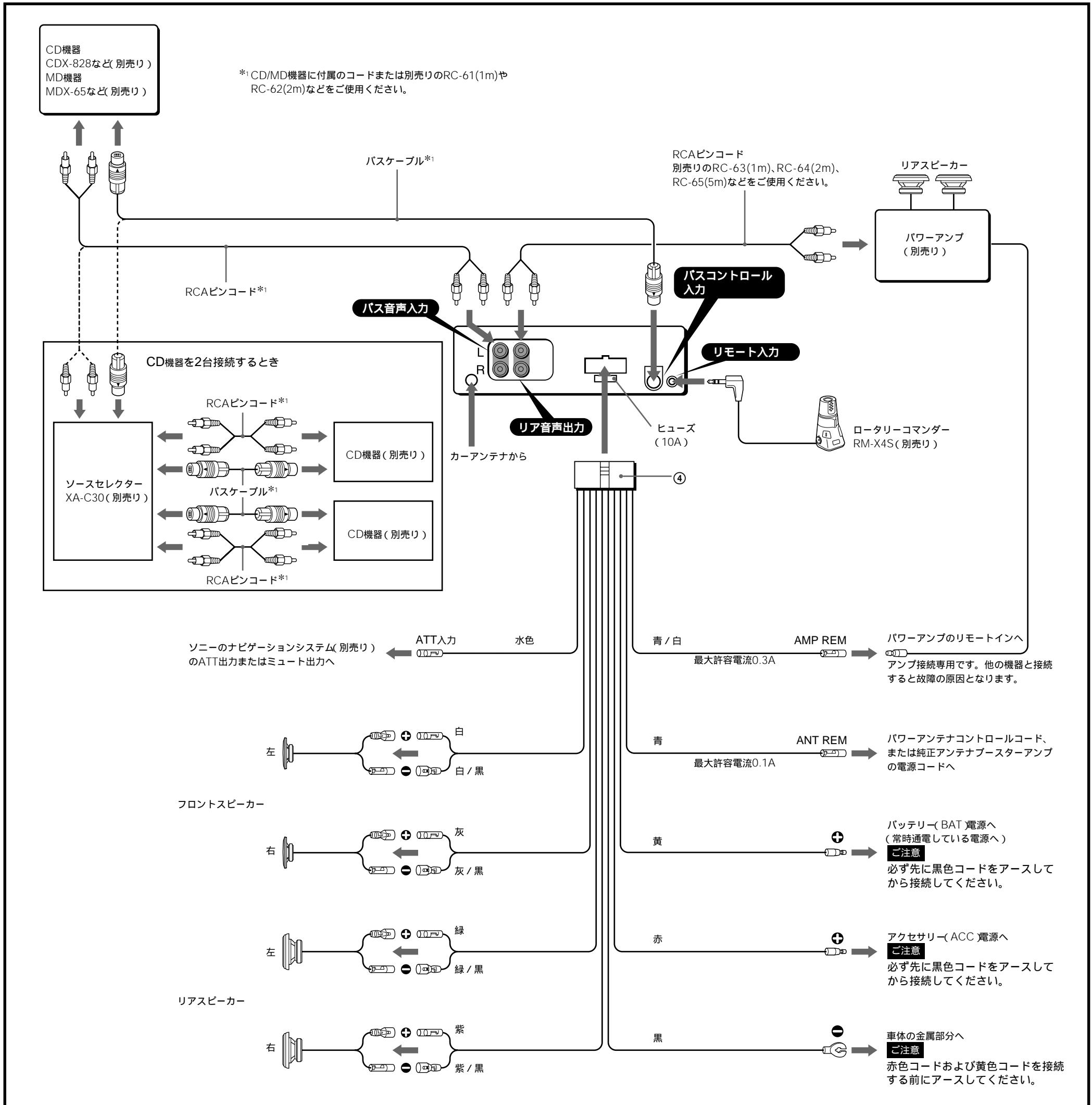
パワーアンプ専用のコントロール出力コード

水色コード

ATT入力コード

ソニーのナビゲーションシステム(別売り)のATT出力またはミュート出力に接続します。

お買い上げ店にご相談ください。



## ヒューズ

- 本体の後面にあるヒューズが切れたときは、配線などをチェックして必ず原因を確かめ、適切な処置をしてください。その後、ヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズと交換してください。規定容量以上のヒューズや針金で代用することは大変危険です。
- 本機の黄色コード(バッテリー電源入力コード)を接続する前に、本機のヒューズ容量が車両側のヒューズ容量(ラジオまたはオーディオ電源)以下であることを確認してください。判断が難しい場合はお買い上げ店にご相談してください。

## スピーカー

- スピーカーを接続する前に、必ず本機の電源をOFFにしてください。
- インピーダンス4~8Ωのスピーカーをお使いください。
- 十分な許容入力を持つスピーカーをお使いください。許容入力の小さいスピーカーを使って音量を上げるとスピーカーを破損することがあります。
- スピーカーの+、-端子を車のシャーシなどに接続しないでください。故障の原因になることがあります。
- 本機のスピーカーコードどうしを接続しないでください。特に+端子どうし、-端子どうしを接続すると故障の原因になります。
- 既設の純正スピーカーコードを使う場合、左右のスピーカーコードの-側が共通になっているものは使用できません。そのまま使うと故障の原因になります。
- 本機のスピーカー出力にアクティブスピーカー(アンプ内蔵スピーカー)を接続すると本機を破損するおそれがあります。アクティブスピーカーを使用の際には接続にご注意ください。